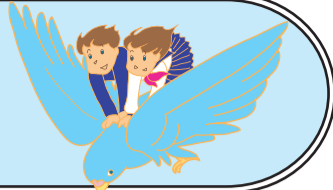


君とつばさ



平成29年1月1日
 発行・公益財団法人 交通遺児育英会
 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-1
 (電話) 03(3556)0771
 (HP) http://www.kotsuiji.com

©交通遺児育英会

修学支援の拡大に向けて

三つの候補に絞り、検討を重ねる

交通遺児育英会の第17回通常理事会が11月28日開催され、平成28年度上期の事業報告・会計報告などとともに、修学支援事業の拡大(第4次長期事業計画)に関する検討状況が報告された。報告によると、現在浮上している拡大案は、新たな返還免除措置が2案、家賃補助(給付事業)の対象範囲の拡大が1案の計3案。早ければ、2月開催の臨時理事会で議案に付される見込み(平成28年度上期事業報告、会計報告は2面)。

他の一つは、元奨学生で、生活保護対象者となった者に対する返還免除措置。年度ごとに生活保護受給の裏付けがとれば、その年度の返還を免除する、というものである。実施の細目は、今後検討する。

学校の寮などへも家賃補助を、学校等に在籍する奨学生に対するもの。入学から卒業までの奨学金全額の返還免除を検討している。

家賃補助については、従来、補助対象外であった学校や都道府県、公益法人などが運営する学生寮(「学寮」)利用者への拡大を検討している。これら「学寮」利用者については、日本学生支援機構のデータでも、その経済的負担の大きさは確認でき、育英会の奨学生保護者からも支援拡大の要望が出ている。

育英会では、3案の財政負担を慎重に検討し、早ければ、2月の臨時理事会に議案を提出する予定だ。

交通遺児支援シンポジウム

周りからの支えの大切さを確認

一遺児・家族が体験談



右から松本、森澤、阿久津、瀬戸、井上の各氏

「交通事故で家族を亡くした子供の支援に関するシンポジウム」(警察庁主催)が11月19日、名古屋市内で行われた。遺児・遺族、学校関係者5人が体験を語った。

主催者を代表して警察庁の櫻澤健一交通企画課長があいさつした。個人的なエピソードとして、自身が交通遺児育英会の元奨学生で心塾東京寮に在籍していたことを明かした。

基調講演では、仙台市の仙台育英学園同窓会会長の瀬戸信男さん(67)が「5・22あの日のことを忘れておられませんか」というテーマで講演した。「あの日のこと」とは平

成17年に起きた死傷事故(学校行事中に、暴走車により高校生3人が死亡、20人が重軽傷を負った)を指す。

瀬戸さんは当時教頭で事故対応に当たったが、その時以降の学校の取り組みを語った。

横浜市の美容師・片岡朋美さん(53)は「遺された兄弟と共に」というテーマで講演した。平成14年に保育園の屋上駐車場からの転落事故で、当時3歳の娘を亡くした母の悲しみと遺された兄弟の思い、その後の家族の軌跡を語った。

休憩の後、パネルディスカッションに移った。

司会進行役は「飲酒・喫煙逃げ事犯に厳罰を求め遺族・関係者全国連絡協議会」幹事の井上郁美さん(48)。瀬戸さんも引き続き参加した。

パネリスト3人のうち2人は育英会奨学生で、群馬県立女子大学3年の阿久津美月さん(21)と、森澤さんは8歳のクリスマスイフに父を亡くした。

「妹2人は5歳と3歳で、寒い冬から母親と子ども3人だけの生活が始まり、心細かった」と、当時を振り返った。そして、心塾での生活を「大學生や専門学校生、いろんな人がいて楽しかった」と紹介した。

松本茜さん(28)は、14歳のとき兄を亡くしたが、「結婚したいまも、時間差でその悲しみが突然襲ってくる」と、遺されたきょうだいの心の傷の深さを訴えた。

進行役の井上さんは、「子ども支援の必要性を実感するとともに、遺された大人にも周りからの支えが必要」と結んだ。

最後に、警察庁の遠藤顕史交通安全企画官が交通遺児支援の更なる充実を誓い、閉会した。

海外語学研修 第14期生を募集

要項3面に



大晦日、お峰は奉公先の金庫からお札を抜き取った。親を亡くし、伯父家族の世話になった▼借金で年越しもままならない伯父に懇請され、奉公先に前借りを願うが、にべもなく断られる。お峰は、《悪人になりまする》と意を決した▼「大つこもり」を、樋口一葉は《後の事しりたや》とのみ結んだ。失意の底で貧窮に歯を食いしばる少女に、一葉はどんな初夢を見させたろうか▼福島原発事故から避難した男児が、移転先の小学校で「ぼいさん」扱いされるいじめに遭った。殴られ、「ばいしょう金あるだろ」と金を奪われ、《せんせいに言(お)うとするむしされ》た▼少年は、手記に《しんさいでいっばい死んだからつらいけどぼくはいきるときめた》と書いた。「死」だけ漢字で記した行間に、悔しさと、非道な仕打ちに立ち上る勇気がにじむ。少年は、どんな元旦を迎えたらうか▼取材で会った、あの学生、卒業生、ご家族に、幸多い正月は訪れたらうか。《元日や吾新たる願あり》(夏目漱石)―それぞれの願いがきつとかないますように。元気で！

いま取り組むべき問題

年頭のあいさつ

交通遺児育英会 会長

清水 司



明けましておめでとうございます。年頭に当たり大事な問題を考えてみたいと思います。現在すでに大きな問題であり、将来もそうであり続けると思う貧困問題です。

日本の相対的貧困率16%は、主要先進国中アメリカに次ぐ高さです。特に深刻なのは母子世帯の貧困率で60%に近いのです。OECDが2005年に発表した所得の国際比較で日本は、下位30%の低所得階層が税制や社会保障による再分配後に得た所得のシェアで、先進19か国中、下から2番

目に低い状況です。同じくOECDデータで、2012年の日本の公教育サービスに対する支出が、国内総生産GDPの3.5%に過ぎず、OECD32か国の中では最下位というも大きな問題です。低水準の教育サービスは、貧困層の教育レベルに影響し、貧困と格差を固定化してしまうことにもなります。

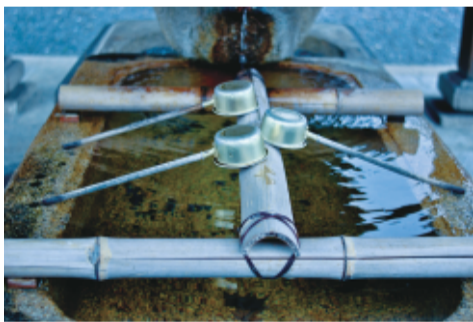
2015年11月厚生労働省発表では、パートや派遣労働者の非正規雇用が初めて4割に達しました。この雇用条件の変化の影響で、1982年に

は失業者の59.5%が受け取っていた失業給付が、2006年には21.6%にまで落ち込んでいます。国民健康保険料については、2006年で全世帯の19%である480万世帯という高い滞納率の問題となっています。国民年金保険料も同様の状態で、実質納付率は2006年度に5割を切り、無年金者は近い将来800万人に達すると言われています。社会保険のセーフティネットから、多くの人が漏れてしまっているのです。

どうすればいいのでしょうか。まず、高所得者から低所得者への再分配を強める必要があると思います。日本の最高所得税率は20年前、70〜80%でしたが、いまでは45%にまで下げられ、所得上位10%の人たちに、全体所得の40%が集中しています。アメリカの47.8%に近づきつつありますが、先日の大統領選挙ではアメリカにおける貧富の分断が明らかになっていきました。富裕層を優遇すれば、おこぼれが貧困層に滴り落ちるといふトリクルタウンなる理屈が一時評判でしたが、そうはならず、パナマ文書に明らかのように多くの富裕層が税逃れに走りまわった。このような事態にならないよう、所得の再分配を見

直すべきであると思います。北欧をはじめヨーロッパ諸国の高い消費税率は、医療費無料、大学までの教育費無料といった厚い福祉を支えるためという面が大きいのですが、日本の福祉はそうした国々とは比べるに比較にならないほどお粗末です。北欧並みとはいかないにしても食品など生活必需品の税率を上げないよう逆進性に配慮しつつ消費税を上げ、公教育サービスに対する支出を上げなければなりません。高等教育を受ける費用について受益者負担などという人もいますが、教育を受けた立派な若者が育つたら一番の受益者は国なのですから。

清げ



カメラ：Nikon D7100

東京造形大学 3年
 寺内 遥奈

「子ども支援の必要性を実感するとともに、遺された大人にも周りからの支えが必要」と結んだ。最後に、警察庁の遠藤顕史交通安全企画官が交通遺児支援の更なる充実を誓い、閉会した。

大晦日、お峰は奉公先の金庫からお札を抜き取った。親を亡くし、伯父家族の世話になった▼借金で年越しもままならない伯父に懇請され、奉公先に前借りを願うが、にべもなく断られる。お峰は、《悪人になりまする》と意を決した▼「大つこもり」を、樋口一葉は《後の事しりたや》とのみ結んだ。失意の底で貧窮に歯を食いしばる少女に、一葉はどんな初夢を見させたろうか▼福島原発事故から避難した男児が、移転先の小学校で「ぼいさん」扱いされるいじめに遭った。殴られ、「ばいしょう金あるだろ」と金を奪われ、《せんせいに言(お)うとするむしされ》た▼少年は、手記に《しんさいでいっばい死んだからつらいけどぼくはいきるときめた》と書いた。「死」だけ漢字で記した行間に、悔しさと、非道な仕打ちに立ち上る勇気がにじむ。少年は、どんな元旦を迎えたらうか▼取材で会った、あの学生、卒業生、ご家族に、幸多い正月は訪れたらうか。《元日や吾新たる願あり》(夏目漱石)―それぞれの願いがきつとかないますように。元気で！

本紙は、宝くじの社会貢献広報事業として
 助成を受け作成されたものです。



利用者进行想像して設計、面白い

職業能力開発総合大学
校は日本における職業訓
練の中核機関だ。建築専
攻学科で学ぶ長崎友子さ
ん(20)は、職業訓練指
導員を目指す。

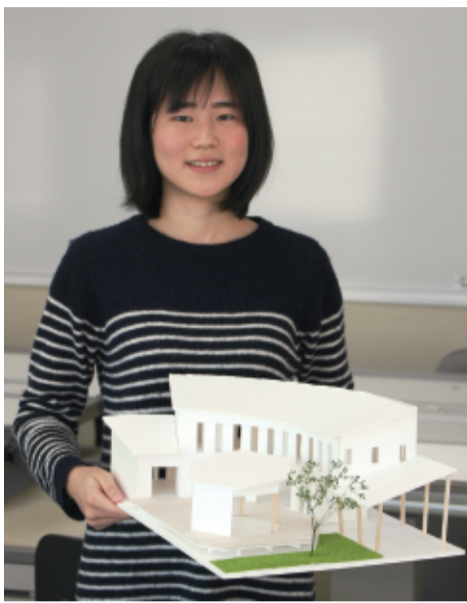
「なぜ、建築専攻学科を
志望したのですか？」

「実家がある一宮市(愛知
県)に新しくできた市
中央図書館は、斬新な外観だ
けでなく、内部も利用者のこ
とをよく考えて設計されてい
るのに感心させられたのがき
っかけですね。それから、急
に建築に興味をわいて。ちょ

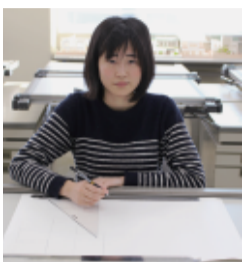
うど進路を決める時期で、家
の経済事情を考えると、国公
立の工学系ですが、結局、第
一志望は落ちて、滑り止めで
この学校を受けたんです。就
職率も、100%ということ
でしたから。競争率は3倍

後期がいちばん授業が多く、
平日は5限まで(金曜4限)
あり、1限100分で8時50
分から夕方6時25分までみ
ちり。3年で2級建築士の免
許が取得できるように授業を行
います」

では、ドームをキャンホールで、
プラネタリウム本体を塩化ビ
ニールの半球で作って、展示し
ました。皆で協力して作りあ
げる過程が楽しいです」
——休みの日はどうしてい
ますか？」



自作「音楽を奏でる家」



「設計が一番得意」

弱。おかげさまで入学できま
した」
——どんなことを学んでい
ますか？」

「木造家屋の建て方や構造
を学んだり、設計だと図面を
書いたり模型を作ったり。い
まやっているのは幼稚園の設
計で、園児がどういう風に遊
ぶのかと考え、それを形にし
るのが楽しいですね。実験で
は、コンクリートや鉄筋、木
材などの強度テストを行い、
レポートをまとめます。2年

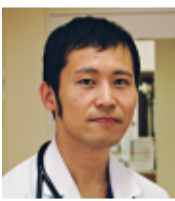
——4年間学んだあとの進
路は？」

「半数は長期養成課程に進
みます。職業訓練指導員の養
成を目的とした課程で、期間
は2年間。修了後は指導員の
免許が取得できます。残り
は、4年修了後、ゼネコンや
住宅メーカーに就職し、他大
学院への進学者もいます」
——キャンパス生活は充実
していますか？」

「建築の定員は20人ですが、
現在は29人で女性は5人。人
数が少ないのでクラス仲間と
の交流は密度が濃いですね。
私も含めて大半が寮生で、土
日でも課題をこなすために教
室に集まったりします。私は
天文部に入っていて、文化祭

☆

オンステージ



加藤隆之さん

滋賀医科大学付属病院

助教(滋賀県大津市)

滋賀医科大学付属病院
は滋賀県地域医療の
拠点だ。加藤隆之さん(37)
は同付属病院の総合診療部
外来医長を務める。総合診
療部初期診療科は一昨年10
月に立ち上げられ救急・集
中治療部と共に運営される。
加藤さんの1週間の勤務
サイクルは、日曜朝から月
曜昼まで救急車の患者対応
で、消防署と連絡しての対
応も担う。火曜休み。水曜
日は周辺の病院に向向して
救急指導する外勤。木曜は
日勤。金曜日はドクター
カーの担当で、夜間から土
曜昼まで救急部の担当だ。
神戸大学医学部を卒業後、
研修医として同大の附属病

院に勤務。研修終了後は、
救急科専門医の道を選ぶ。
その後、大阪の民間病院を
経て、現職場へ。赴任して1
年半になる。
「救急医を目指したのは
父の交通事故が大きいです
ね。元気だった人が突然亡
くなるというのはすごくつ
らいこと。故郷の滋賀県で
救急医として働きたいと、
心のどこかでずっと思って
いました」

ユースで知り、母と姉はボ
ランティアで神戸に。加藤
さんも同行したかったが、
「あなたが行っても邪魔な
だけやから」と止められた。
「神戸には私と同じよう
に突然身内をなくし、同じ
気持ちを持った方がたくさ
んいては。でも、そのと
きは何もできなかった。そ
ういうのがあって何かした
いと思って」
在学中はボランティアサ
ークルに参加し、事情があ
って親と共に住めない小中
学生に、勉強を教えるなど
の交流を持った。自分にと
って貴重な体験だという。
救急医療に従事している
といろいろな人生に関わる。

救急処置室で



救急訓練中の加藤さん(右)

ドクターカー出動時の装備品

消えそうな「命」をもう一度

心肺停止の状態の患者が、
救急隊に合流したドクター
カーの医療措置で息を吹き
返し、数か月後に何事もな
かったかのように自分の足
で歩いて帰るケースもある。
「消えそうな一つの命が、
医療の介入で再びとまり続
けられるようになったとき、
この上ない喜びを感じます」
しかし、うまくいくこと
ばかりではない。
「一生懸命診させてもら
った高齢の患者さんが、
結果的に亡くならはったん
ですが、1週間くらいたっ
てから、そのご家族が来て
くれるって、お手紙と一緒に
『先生に診てもらえてよ
かったです』と言われて。
うれしかったですね。医者
の声掛けは本当に大きな意
味を持ちます。家族のつら
さを少しでも和らげ、後悔
しないようにしてもらおう。
医療従事者の大事な役目だ
と思います」

「い」ま、加藤さんは実家
で母と一緒に暮らして
いる。「長男だし、母を
一人にしておけないので」
母が退職を機に実家の農
業を担っている。それまで
は母方の祖父母が行って
いたが、祖父が亡くなり、5
分ほどの所に住む祖母は高
齢で、母一人で行うには無
理な重労働だ。休みの日は、
姉家族と加藤さんが農作業
を手伝っている。
「家で野菜も米も作って
いて、朝ごはんは採ってき
たばかりのシントウが食べ
られる自給自足の生活は、
楽しいですよ。人や自然と
の関わりに幸せを感じてい
ます」

助産師と書道家の道を目指して

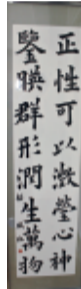
はつな

なかうち 優奈さん

近畿大学泉州高校2年 書道部



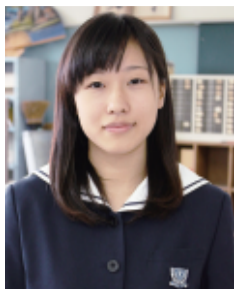
右「大阪府高等学校芸術文化祭書道部門」準優秀賞作品。手本は王羲之の漢詩から選んだ。左練習する中内さん



書体で使う筆も変わる

近 畿大学泉州高校は大阪府岸和田市の内陸に入った山裾にある。大半の生徒はスクールバスを利用しているが、2年の中内優奈さん(17)は和泉市の自宅から1時間かけて自転車を通う。書道部に所属している。

「小学1年から習字を習っていて、保健室でその話をしたら、保健の先生が書道部の顧問をしていて、誘われたんです」



部員は4人。元美術部の教室が部室になっている。床一面と黒板に大書された練習文

が並ぶ。「男子2人は初心者で、女子2人で勧誘してきたんです。1人は昨年の『高校・大学生書道展』(日本書芸院主催)で、いきなり優秀賞を獲得しました」

部活動は火・木・土曜が基本だが、中内さんは、火曜と木曜がクラスの補習と、土曜が習い事の書道教室と重なってしまつので、早朝や放課後、昼休みを利用して練習する。

「昨年準優秀賞に輝いた。『やはり入選すると、うれしいですね。昨年はいまの字が書けなかったのが、いまの方がうまく書けていると思うと、もっとがんばろうと励みになります。少しずつ自分の書き方を見つけていければいいなと思います」

書道教室には叔母と一緒に通っていた。その叔母もいまは自ら書道教室を開いている。中内さんの雅号は「桜風」。叔母の雅号が「光風」で「風」の1文字をもらった。題材は、雅号にちなんだ「春」「風」

「桜」の文字が好きで、その文字が入った漢詩から選ぶことが多い。

中内さんは九州に本部を置く書道の通信教育の老舗、習字研究社からも七段位の資格を授与されている。

「中学までは習字研究社に毎月送っていました。同社の高校生会員に指導できる師範の免許状をいただいています」書道三昧の日々である。

「ホストファミリーにお土産で私の書をあげたらすごく喜ばれました」
現地の同世代の子とはすぐに仲良くなったが、「英会話ができればもっと楽しくなるのに」と痛感した。学校では毎日早朝に英単語テストがあるが、合格ラインにはまだ届かない。この日は放課後、漢字検定準二級を受けた。「感触はいまひとつで、あまり自信はない」という。

☆

お母さんの背中

人と人をつなげる仕事に就く

北 智美さん(45)は、大和ハウス工業浜松支店に勤務する。

「会社は、多様な人材を積極的に活用するダイバーシティの考え方をとっていて、女性の社会進出を支援しています。時間単位有給休暇の制度があり、受験生がいて、進学相談で高校に呼ばれたり、子どもが病気が

手芸、ベリーダンスなどのセミナーを開いている。

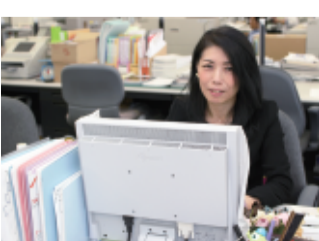
「私がいまはやってるものを企画し、講師を招いて開いています。その先生とお客様がつながるのも楽しいじゃないですか。こうした仕事に就かせていただいているのも、社会貢献に力を入れている会社の理解があつてのことです」

夫を亡くして途方に暮れる北さんを心配し、事故の翌年4月に職場復帰させてくれた。最初はパート職だったが、その後、正社員として採用してもらった。

亡くなった夫・茂幸さん(享年36)とは職場結婚。長女・侑歩さん(21)の出産を機に退職した。茂幸さんは職場の忘年会の帰りに、

店舗営業所にいたので、店舗オーナーの方を中心に千人近い方に会っていた。愛されていたんだ、すごい人と結婚していたんだと感動しました」

茂幸さんが亡くなって性格が変わったと言う。以前は、きちんと計画を立てないと動かなかったのが、思い立ったらすぐに行動するようになったのだ。



デスクは書類でいっぱい



大和ハウスのモデルルームのキッチンで



北 智美さん
大和ハウス工業浜松支店 主任(静岡県浜松市)

で休まなければならぬとき、すぐ助かります」

北さんは部門を超えて、建築営業所と建築工事課の仕事に関わる一方で、地域活性化のために、協力会(レディース)事務局というイベントの企画運営もしている。月1回、食育や

昨年の昇級試験で、全国転勤組の主任に選ばれた。

13年前の私では選ばれていなかったと思えます。結婚して10年目に主人が亡くなって、職場復帰して13年がたちました」

自宅近くの横断歩道で事故に遭い、クリスマスイフの日に死亡した。侑歩さんが8歳、次女の実怜さん(高3、17)が4歳だった。

「娘たちには『パパはサンタクロースになった、パパらしいよね』と言いました。葬儀には、主人が流した。

「子どもが成長し、これからの10年は自分だけの人生、退職後は、介護の仕事や障害者支援活動に関わりたいですね。自分は会社や地域の人に支えられて今の自分があるので、恩返しをしなければと思っています」

「子どもが成長し、これからの10年は自分だけの人生、退職後は、介護の仕事や障害者支援活動に関わりたいですね。自分は会社や地域の人に支えられて今の自分があるので、恩返しをしなければと思っています」

あしながおじさんの広場



【9月】

高齢になりましたので、いつまでできるかわかりませんが、皆様のご健勝を祈ります。

(栃木県 A・Kさん)

◇

世界中、誰一人漏れることなく、幸せになりま

(大阪府 U・Mさん)

◇

車社会の恩恵に与かる者として、その一方で犠牲になられた方があることを思うと、他人事ではないと感じました。

(三重県 K・Tさん)

◇

交通遺児の方のために役立ててください。

(福岡県 U・Sさん)

【10月】

寒くなってきましたので、風邪などに気をつけてお過ごしください。

(福岡県 Y・Kさん)

◇

『顧客創造研究会』で事業紹介

(宮城県)

◇

11月23日～25日、鹿児島県霧島市で開催された。

(鹿児島県)

◇

『顧客創造研究会』の合宿研修会が

(宮城県)

事業紹介の場として、宮城県にある自動車学校の経営者を中心に2007年1月に発足、創立10周年を迎える。全国から十数校の経営者と幹部が、「少子化」や「免許離れ」という厳しい経営環境の中で、安全意識の高いドライバーの養成を第一に集客のノウハウなど最新のビジネス戦略を研究している。育英会の石橋健一専務理事が昨年引き続き出席。「交通遺児育英会の現状と長期的修学支援事業推進体制」について説明した。

矢東タイヤ商事様 募金箱設置を通してご支援

矢東タイヤ商事様は、「クルマのくつ屋さん!クルマのある生活をもっと楽しく」をモットーに、健全で安全な自動車文化に貢献するために、独自の厳しい判断基準で商品及びサービスを提供し続けています。

社会貢献活動にも積極的に取り組まれ、交通遺児支援のため長年にわたり、当会にご寄付をお寄せなっています。

【ご支援に感謝いたします】 育英会から

希望をもって生きていくことを応援しています。応援しています。

【11月】 ラジオのCMで知って関心を持ちました。学生には何の負い目もなく、胸を張って生活してほしい。

【12月】 熊本地震で大変でしたが、私の住んでいる地域は被害が少なく助かりました。小額ですが、お役

立ててください。徳は孤ならず、必ず隣あり。

仕事をしています。感謝を込めて。

【10月】 わずかな寄付ですが、お役に立てば幸いです。

【11月】 ラジオCMで知って関心を持ちました。学生には何の負い目もなく、胸を張って生活してほしい。

【12月】 熊本地震で大変でしたが、私の住んでいる地域は被害が少なく助かりました。小額ですが、お役

立ててください。徳は孤ならず、必ず隣あり。

仕事をしています。感謝を込めて。

【10月】 わずかな寄付ですが、お役に立てば幸いです。

【11月】 ラジオCMで知って関心を持ちました。学生には何の負い目もなく、胸を張って生活してほしい。

【12月】 熊本地震で大変でしたが、私の住んでいる地域は被害が少なく助かりました。小額ですが、お役

立ててください。徳は孤ならず、必ず隣あり。

仕事をしています。感謝を込めて。

交通遺児育英会の連絡先(平日09:00~17:30)	
▽つどい・語学研修について	0120-521219
▽募金・寄付について	0120-521285
▽奨学金貸与について	0120-521286
▽返還・猶予・免除について	0120-521287
▽成績相談などについて	0120-521295
▽心塾入寮申し込みについて	0120-355619

宝くじは、

みなさまの豊かな暮らしに

役立っています。

点字本レシビ集

冊子
「フラッグフットボール作戦ブック」

ベンチ

パブリックアート

さくらの若木植栽

一輪車

胸部X線検診車

冊子
「おやこの食育教室 (三角巾付)」

宝くじは、図書館や動物園、学校や公園の整備をはじめ、少子高齢化対策や災害に強い街づくりまで、さまざまなかたちで、みなさまの暮らしに役立っています。

一般財団法人 日本宝くじ協会

http://jla-takarakuji.or.jp/

宝くじ